

法人 おおたわら

——発行所——
(社) 大田原法人会
——発行者——
会長 加藤 利勝
広報委員長 渡辺 脩司
——発行印刷所——
有限会社 光陽社

“めざします企業の繁栄と社会への貢献”



那須神社

仁徳天皇（313～399年）時代の創立で、さらに延暦年中（782～806年）に征夷大將軍坂上田村麻呂が応神天皇を祀って八幡宮にしたと伝えられています。その後、那須氏の崇敬篤く、那須氏没落の後は黒羽（くろばね）城主大関氏の氏神としてあがめられ、天正5年（1577年）には大関氏によって本殿・拝殿・楼門が再興されたと社記は伝えています。

9月に行われる例大祭は壮厳で、京都から神職や伶人を呼び、舞楽の奉納や、流鏑馬の騎式などを行い終日神意をなくさめたと伝えられています。

法人会
消費税期限内納付
推進運動



社団法人 大田原法人会

〒324-0041 栃木県大田原市本町1-2799-1 (株)伊藤電設2F

TEL 0287-23-4802 FAX 0287-22-5985

〈ホームページ〉 <http://ohtawara.or.jp/> 〈Eメールアドレス〉 daiho@maple.ocn.ne.jp

ごあいさつ

大田原税務署長
佐藤 知章

本年7月の人事異動により、関東信越国税局徴収部特別整理総括課から大田原税務署長として着任いたしました佐藤でございます。

社団法人大田原法人会の会員の皆様方には、平素から税務行政全般にわたり格別なご理解とご協力を賜り、本誌をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

社団法人大田原法人会におかれましては、「良き経営者をめざすものの団体」として、納税意識の向上、税知識の普及や会員企業と地域社会の発展のため、各種研修会や講演会を開催するなど活発な事業活動を展開されております。

特に地域社会貢献活動につきましては、青年部・女性部が主体となって実施されており、青年部における防犯啓発ステッカーの管内小中学校への寄贈や女性部における租税教室の開催、大田原赤十字病院へのウォッシュクロスの寄贈あるいは盲導犬育成協力一円募金活動による盲導犬協会への寄付など、地域社会への貢献活動は顕著であります。

加藤会長をはじめ、法人会の役員及び会員の皆様の日頃の法人会活動のご努力に心から敬意を表する次第であります。

さて、最近の税務行政を取り巻く環境は、少子・高齢化の進展や経済のグローバル化・IT化により大きく変化しております。このような環境変化の中で、私どもに与えられた「適正・公平な課税と徴収の実現」という使命を着実に果たすため、引き続き、納税者利便の向上を図りつつ、変化に柔軟に対応した効率的な事務運営に努めたいと考えております。特に、税務行政は、納税者の皆さんが、自らの税務義務を円滑に果たすための環境を提供する機関という面があります。今後も納税者のニーズに合ったサービスを提供できるよう一層努力するとともに、悪質な納税者には厳正な態度で望んでいきたいと考えております。

ところで、納税者利便と行政効率の向上を図る重要な施策として国税庁をはじめ、国税局、税務署が一丸となって取組んでいる、国税電子申告・納税システム（e-Tax）の利用状況ですが、おかげさまでもちまして利用割合は大幅に増加しております。私ども税務署においては、更なる利用拡大に努めてまいりたいと考えております。

地域社会のリーダーである法人会の皆様方には、税の良き理解者として、e-Taxを含む税務行政全般について、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、社団法人大田原法人会のますますのご発展と、会員皆様方のご健勝と事業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

● 税務署人事異動

転入者

役 職	氏 名	前 任 地
署 長	佐藤 知章	局 徴収部 特別整理総括課長
総 務 課 長	杉山 泰久	局 課税第二部 法人課税課課長補佐
管理運営第一統括官	堀江 隆	留 任
管理運営第一総括上席官	清水 良徳	局 徴収部 管理第二係実査官
管理運営第二統括官	高橋 三積	留 任
徴収統括官	池田 浩	留 任
個人課税第一統括官	萩庭 隆伸	留 任
個人課税第二統括官	細小路 隆司	留 任
資産課税統括官	鈴木 幸三	大宮 資産課税 第二部門統括官
法人課税第一統括官	藤井 弘	局 調査査察部 調査第七部門主査
法人課税第一総括上席官	鈴木 裕一	留 任
法人課税第二統括官	湯本 克一	新潟 法人課税 第一部門連絡調整官

転出者

役 職	氏 名	新 任 地
署 長	日高 裕章	鹿 沼 署 長
総 務 課 長	町田 富二夫	日 立 総 務 課 長
管理運営第一総括上席官	市村 静男	館林 管理運営 第一総括上席官
資産課税統括官	高橋 義典	栃木 資産課税 第一統括官
法人課税第一統括官	篠原 恒夫	熊谷 法人課税 第一統括官
法人課税第二統括官	武藤 賢治	局 調査査察部 査察総括第一課主査

〈担当官及び関係者紹介〉



杉山泰久氏

職 名 総務課長
前任地 国税局 法人課税課課長補佐
趣 味 読書、体を動かすこと。
法人会に一言

会員企業と法人会の益々のご発展を祈念いたします。



藤井 弘氏

職 名 法人課税第一部門統括国税調査官
前任地 調査査察部 調査第七部門主査
趣 味 スポーツ(草野球)及び観戦
法人会に一言

法人会及び会員の皆様のご活躍に對し手助けができればと思います。

製鋼・非鉄金属原料・製紙原料

有限会社 稲田藤七商店

代表取締役 稲 田 和 弘

〒324-0054 大田原市若松町 2-26

TEL 0287-22-2169

FAX 0287-22-3469

◆理事会開催◆

8月27日(金) 大田原市「KATSUTAYA」において開催されました。

7月の異動で転入された佐藤知章大田原税務署長、同じく法人課税第一部門藤井弘統括官と野尻収上席調査官にご臨席をいただき、今年度の各委員会の事業について発表が行われました。

◆各委員会報告◆

第一号議案 →今年度の事業について

- ・総務委員会→会務の総括的な立場でその運営を円滑に進めていく。公益法人制度とはどのようなものか、公益認定要件とは何か、法人会に該当する公益目的事業等について説明した。最後に全体の調整役として各委員会の連携・調整に努めていくと締めた。
- ・組織委員会→「栃木県内組織状況」と大田原法人会「会員数の確認」の資料をもとに、組織率が県内でも最低であること、各支部においても会員が減少していることを説明した上で、役員は1人1社の目標を持ち加入勧奨に協力願いたい、9月末までに動いて欲しいと依頼した。また、法人会は異業種交流の最適の場であるので自信を持って行動して欲しいと述べ発表を終えた。
- ・研修委員会→大勢の方に参加願えるような研修会としていく。9月に県連主催の会員研修会があるので参加願いたい。また、11月2日(火)に恒例の公開講演会が開催される、講師に「金 美麗」氏を迎え、「呼びさまそう日本人の心」と題して、那須塩原市「三島ホール」で開催される、役員自身も参加するとともに集客の声掛け等よろしく願いたい。
- ・税制委員会→税の啓蒙と自分達の税の知識を高める事を目的としている。今年度は「税制改正に関する提言書」を各支部においても読み合わせを願いたい、読めば税に関する知識が得られる。どんな国にしたいか、それには税制をどうするか、その入り口として「とりあえず読んでいただきたい」。また、研修委員会と相談して「税制に関する研修会」を開催したい。
- ・広報委員会→会員並びに社会一般に対して法人会の趣旨、活動状況などを周知することが目的。会報は年3回発行。昨年からの「会員の窓」も好評。ホームページも県内の法人会の中では良くできているとおほめを頂いた。インターネットセミナーも常設しているので自己啓発の場として活用願いたい。最後に広告の協力にお礼を述べて終了とした。



発表に耳を傾ける役員

- ・厚生委員会→各種保険制度の推進等、会員サービスの充実に努めることを目的としている。法人会と福利厚生制度の40年の歴史にふれ、法人会でしかあり得ない制度であるので皆さまの絶大なる協力をお願いしたい。また、推進員が訪問した際にはぜひ話を聞いてほしいと依頼した。大同生命・AIU・アフラック3社の保険料収入は、会の推進費として重要な資金源となっている。
- ・青年部→10月の14・15日に全国青年の集い「とちぎ大会」が開催される。今、開催に向けて全力を注いでいる。「チャリティーゴルフ大会」は11月15日・那須野ヶ原カントリークラブにて開催、収益金で「管内小中学校へ「安全ステッカー」を寄贈するのでは是非参加協力をお願いしたい。菊山先生の青少年育成講演会は継続実施。他、「租税教育」も活動に取り入れたいと思っている。
- ・女性部→社会貢献活動「日赤へのウォッシュクロス」寄贈は継続事業、綿布の収集に協力願いたい。盲導犬育成協力一円募金も継続中、3月に12万円をセンターにお届けした。また、昨年度に引き続き「租税教室」を実施する。今年度は6校実施。各支部に於いても独自事業を行い地域に貢献できるような活動をするよう推奨している。本年度も活発な活動を展開し、本会や県連・全法連の事業にも積極的に参加協力する。
- ・第二号議案 *その他
公益法人制度改革関係資料に基づき、認定法上での法人会の活動の位置づけ、事業区分ごとのチェックポイント、公益目的事業の実際の事業例、各支部における活動においても事業例を参考に目的に合った活動を多く取り入れる様依頼した。最後に「中小企業会計啓発・普及セミナー」を案内した。

*理事会の内容を要約致しました。

今後の活動の方向性を示してありますので、会員の皆様の今後の益々のご協力をよろしくお願い致します。大田原法人会は様々な業種の方が集まり大きな組織となっております。お忙しいとは存じますが、何らかの行事にぜひご参加頂き、異業種の交流を楽しんでいただきたいと望んでおります。



索道、ケーブルクレーンの設計・製作・施工
工事用モノレール、吊橋、ワイヤーブリッジの設計・施工
産業機械の組立・設置、土木・造園工事

株式会社 赤川 索道

ISO9000
認証取得

ケーブルクレーン
等製造認可取得

本社 〒329-3152 栃木県那須塩原市島方658番地
tel:0287-65-0602 fax:0287-65-0739
ホームページ <http://www2nasuinfo.or.jp/userhome/agsakudo/>

鹿野崎機材管理センター
〒329-3121 那須塩原市鹿野崎井戸林183-11
E-mail agsakudo@nasuinfo.or.jp



租特透明化法の制定に伴い

来年度(23年度)から、法人税関係特別措置を適用する場合には、法人税申告書への「適用額明細書」の添付が必要となります。

◎今般、租税特別措置に関し、適用の実態を把握するための調査及びその結果の国会への報告等の措置を定めることにより、適用の状況の透明化を図るとともに、適宜、適切な見直しを推進し、もって国民が納得できる公平で透明性の高い税制の確立に寄与することを目的として「租税特別措置の適用状況の透明化等に関する法律」（平成22年法律第8号）（以下「租特透明化法」といいます。）が公布されました。

これに伴い、平成23年4月1日以後に終了する事業年度又は連結事業年度から、法人税関係特別措置を適用する場合には、その法人が提出する法人税申告書に「適用額明細書」を添付することが必要となります。

※以下は、書面で提出していただく場合の様式第一（OCR入力用）です。

[illegible]

◎この文書に記載されている事項につきまして、お分かりにならない点などがありましたら、最寄りの税務署（法人課 税（第一）部門）にお尋ねください。

栃木県公安委員会指定

黒磯中央自動車学校

〒325-0039 栃木県那須塩原市北栄町638-2 TEL：0287-64-1225 FAX：0287-64-1526
http://www.driverschool.jp/ e-mail：support@driverschool.jp

driver's license training supporters

KUROIISO CHUOH DRIVING SCHOOL

○大型車 ○中型車 ○普通車 ○普自二 ○大特車 ○けん引車





資産課税関係

税理士 コーナー

住宅取得等資金の贈与に係る贈与税の特例措置の拡充

経済対策のための時限措置として、適用対象者をその贈与を受けた年の合計所得金額が2,000万円以下の者とした上、非課税限度額（改正前：500万円）を次のように引き上げます。

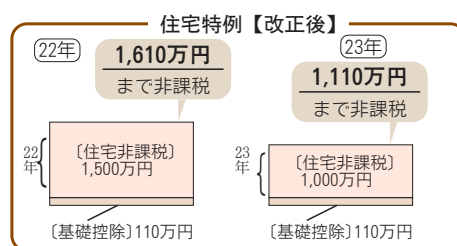
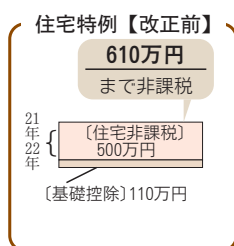
- イ 平成22年中に住宅取得等資金の贈与を受けた者・・・1,500万円
- ロ 平成23年中に住宅取得等資金の贈与を受けた者・・・1,000万円

※ 平成22年1月1日から平成23年12月31日までの間の贈与に係る贈与税について適用されます。

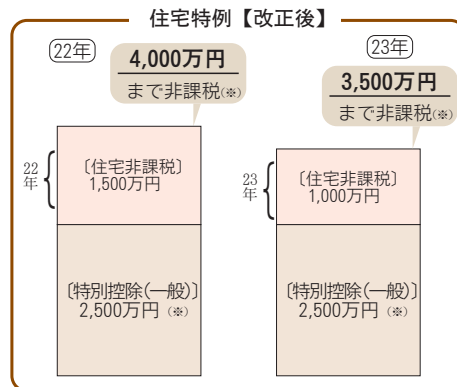
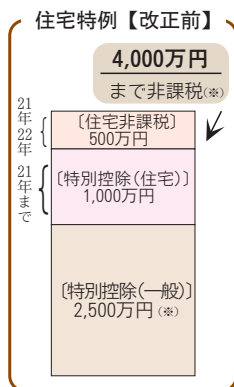
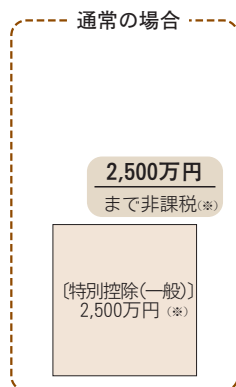
会報によせて

私ども税理士会は大田原法人会の良きパートナーとして、税務の立場から会員企業の発展と適正な納税意識の高揚に寄与するとともに、電子申告への対応にも共に積極的に尽力してまいります。今後ともよろしくお願い致します。

■暦年課税を選択した場合



■相続時清算課税を選択した場合



※相続時清算課税の特別控除に係る財産は、相続時に相続財産に合算されます。

(注) 1. 「合計所得金額」とは、次の①と②の合計額（総所得金額）に、退職所得金額、山林所得金額を加算した金額（*）をいいます。

① 事業所得、不動産所得、利子所得、給与所得、配当所得、総合課税の短期譲渡所得及び雑所得の合計額

② 総合課税の長期譲渡所得と一時所得の合計額の2分の1の金額

* 1 申告分離課税の所得がある場合には、その特別控除前の所得金額の合計額を加算。

* 2 源泉分離課税される利子所得等は加算しない。

2. 住宅取得等資金に係る相続時清算課税の特別控除の1,000万円上乗せ特例は、適用期限（平成21年12月31日）をもって廃止します。なお、贈与者の年齢要件に係る特例（贈与者が65歳未満の場合でも相続時清算課税の適用が可能）は、平成23年12月31日まで2年延長します。

アーベストフーズ株式会社

代表取締役 原 厚

〒324-0246 大田原市寒井1470番地

TEL 0287-54-2957

FAX 0287-54-4367



最近、蜜蜂を飼育する事が 静かなブームです。

大田原支部

(株)下鳥養蜂園 下鳥 大作

ミツバチはミツバチ科に属する昆虫です。大きくわけて世界には4種類の蜜蜂が知られています。私達養蜂家の多くが世界で飼育しているセイヨウミツバチ、そしてトウヨウミツバチ、オオミツバチ、コミツバチです。セイヨウミツバチには色々な品種があります。日本に土着している蜜蜂は日本蜂と呼ばれトウヨウミツバチの一亜種です。この日本蜂は体の大きさが西洋種に比べ一回り小さく色も黒く非常におとなしい蜜蜂です。明治以前の日本で飼育されたり野生で生活していた蜂はこの種類です。今でも納屋の中とかお墓の中などに営巣しているのが見られます。日本蜂は病気に強く、働き者です。天敵のスズメバチに対する防御も独特で一匹ではかかって行かず集団で取り巻き体を振るわせ温度を上げ蒸し殺してしまいます。最近この日本蜂の飼育の方法も改良され可愛い蜂なので企業のイメージアップとか若い人の趣味で飼育する人達が増えています。良い事と思いますが、やはり刺す事もありますし西洋種を混同して扱わない様に注意して楽しく飼いましょう。



飼育している日本蜂



野生の日本蜂



『つくる』

那須支部

(株)平山建設 代表取締役 平山 晃雄

「衣・食・住」 人が生活する上で欠かすことのできない3つの要素。

最近では、この3つの要素を自らの手でつくりだすことに喜びを感じる人が増えてきたように思います。

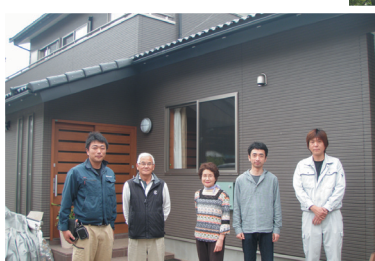
洋服を自分好みにリメイクしたり、家庭菜園で食卓に彩りを加えたり、DIY（日曜大工）で家族の生活し易い環境を整えたりと様々です。

戦後の近代化の中で合理化が図られ、各家庭において手仕事で行われていたものが、少しずつ私達の手から離れていってしまいました。もちろん近代化が悪い訳ではありません。この戦後の先人方の努力のお蔭で、今私たちは世界に誇る豊かさの中に生活出来るのですから。ただ、使う人の顔が見られなくなったのは少し寂しいことだと思います。

人は「何かをつくる喜び」を知っています。「つくる」ことで誰かを喜ばせる楽しさを知っています。ですから、現在は趣味という形であれ、「つくる」という行為が少しずつ家庭の中に戻りつつあるのは、大変素晴らしいことだと思います。

私達は建設会社として「住」をつくり続けてきました。近年では「住む人の健康と省エネ」というキーワードを基に、一つ一つの家庭に合った住まいをつくるため、どの家もゼロから計画しています。家を建てたい人の「代わり」に、家をつくりあげるのが私達の仕事ですから、このスタイルが自然なことだと考えております。

「住」を自らの手でつくるのは大変です。しかし、「住」をつくることを生業としている人と共にすることはできます。私達は住まいづくりのプロフェッショナルとして、これからも「つくる」喜びを応援していきたいと思っております。



自家精米処理のおいしいご飯で焼肉を！

関西風焼肉レストラン



(有)元祖 千軒ハウス

■ TEL 0287-36-1038

那須塩原市下永田 2 丁目1020番地3

★支部だより★

西那須野支部

先人たちの熱き情熱と 苦悩の『疏水レース』

今年は7月30日に西那須野ふれあいフェスタ会場にて3人1組の38チームが参加し開催されました。

疏水レースは、安積疏水・琵琶湖疏水と並ぶ日本三大疏水の一つでもある我が郷土の遺産、『那須疏水』を幅広くアピールし、那須野ヶ原開拓と疏水開通の歴史をたどり地域内の子供たちの郷土愛を育むことを目的に誕生しました。

内容は疏水開通までの様子をモチーフにした障害物競争で、小学校低学年の部から一般の部まで、スタートからゴールの間にモッコによる土のう運び・ネコ（一輪車）を押しての橋渡りとスラローム走行・スイカの早食い・丸太引きなど数々の障害物が用意されており、先人たちが乗り越えた多くの試練を再現しています。「開拓魂」を心に刻み、若き事業家（商工会青年部員）が自己研鑽と地域振興のために事業を展開しております。



天狗王国夏まつり “大田原よさこいフェスタ” 開催さる。

湯津上支部



去る7月31日（土）市内佐良土地地区の栃木県立なかがわ水遊園にて、天狗王国夏まつり「大田原よさこいフェスタ」が開催され、県内外の24チームが華麗な演舞を披露しました。

特に今年の夏まつりは、県内各地の人気店による「B級グルメチャンピオン大会」や栃木県生活衛生同業組合関係のアトラクション、生衛業店のピーアール出店など盛りだくさんの内容でした。それに近隣市町ではいち早い那珂川河畔での花火大会の同時実施ということで、たくさんの人にお楽しみいただけたようです。

因みに、気になる御仁もいらっしゃるのではということでお知らせいたしますが、B級グルメチャンピオン大会の優勝者は地元大田原の「ハーブ豚カレー」にての出店者で、準優勝は佐野から「いもフライ」でエントリーされた方でした。

黒磯支部

社会貢献活動

去る7月21日（水）栃木県赤十字血液センター主催の献血活動を、実施いたしました。前回同様、市内スーパーにて、当支部役員による店頭、駐車場での呼び掛けを行い、また企業への事前通知を行い、厳しい暑さの中、38名の申込があり32名の方に献血をして頂きました。当支部は、協力者に玉子1パックを粗品として提供いたしました。今後も引き続き

社会貢献活動の一環として、黒磯支部はこれからも積極的に実施して参ります。



パソコンのネットワーク・サーバー

株式会社 澤田書店 外商部

那須塩原市西大和2-42

TEL 0287-37-4422

URL : <http://sawadasyoten.co.jp/>
Eメール info@sawadasyoten.co.jp/

女性部コーナー

租税教室

今年度は6校にて実施。6月24日、那須町「芦野小学校」を訪問。6年生10人を対象に「租税教室」を開催した。

～皆さんは、どんな税金を知っていますか？と質問し、知っている税金名を挙げてもらうことから始まり、その中で出てくる消費税について、図表をみながら税の流れを勉強してもらいました。さらに所得税についてはクイズ形式で参加してもらい、“税金が使われているもの、使われていないもの”の選択はマグネットシートを使い、児童たちに黒板に貼ってもらうなどして参加してもらっています。途中で「マリンとヤマトの不思議な日曜日」のビデオを見てもらい、先程のマグネットシートと答え合わせをします。また、租税教育推進協議会の冊子も利用して授業を進めています。最後に質問を受けて終了となります。45分間を最大限に活用し、楽しく興味深く学べるよう工夫を重ねておりますが、教えることは楽しいけれど難しい・・・です。ね～



授業を進める和氣副部長と補助の田中部長・藤田副部長



マグネットシートを持って……どっちかな？

租税教育セミナー

8月10日、関東信越国税局主催の「租税教育セミナー」に総勢15名で参加しました。第一部の租税教育実践報告では、小・中・高の各階層から租税教育に係わった数々の事例が発表され、那須塩原市立三島中学校の先生も「中学校社会科を通しての租税教育」を発表されました。租税に対する興味や関心を高め、社会に対する見方・考え方を伸ばしていく事が重要であると、事例を通して話しておりました。

第二部は教養講座で「ハツラツ元気をやる“食”の知恵」と題し、東京農業大学名誉教授の小泉武夫先生の講演でした。日本人に合っている食事はやっぱり“和食”であること。健全な子供の成長のためにも長生きする為にも“和食”中心の食生活を送ることが大切であると数々の事例を交えて話されました。

会員募集！ (新規会員募集中です)

会員増強運動実施中

もっと仲間を増やしませんか？

ぜひ、お知り合いをご紹介下さい。

お問い合わせ、お申し込みは法人会事務所
又は各商工会・商工会議所担当者まで

* 法人会は「健全な経営、正しい納税、社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です*



社団法人 大田原法人会

TEL 0287-23-4802 FAX 22-5985

◆ホームページをご覧ください◆

<http://ohtawara.or.jp/>

・ホームページはご覧いただいておりますか？法人会行事・研修会情報等随時更新しております。さらに過去の会報も直近7刊分見ることが出来ます。

また、インターネットセミナーも無料で視聴できますので、お好きな時間に受講してみてください。会員専用IDとパスワードが必要になりますので、同封のご案内チラシでご確認下さい。

SOLUTECH
先進の技術、確かな信頼
SOLUTION & TECHNOLOGY

ホームページ url
<http://www.solutech.co.jp/tgk/>



高塩技研工業株式会社

〒329-2811 本社・工場 栃木県那須塩原市下田野532-166
TEL 0287-35-3920 FAX 0287-35-3307



観光立国へ「おもてなし」 で交流に磨きを

経済ジャーナリスト 柏木慶永

観光産業、地域の活性化にプラスか、 中国人向けビザ要件緩和

5月下旬、北東北を旅した。旅行会社のツアーで奥入瀬渓谷、十和田湖、八幡平、田沢湖、中尊寺、松島などを巡った。桜が満開だったり、雪の壁が続いたり春先のような光景に目を奪われた。40人ほどのバス仲間は九州、関西、関東、北海道と日本各地から集まっていた。大半は中高年だが、皆新たな発見をしたようだ。日本には知らないところが沢山あり、そこを訪ねることで、日本の素晴らしさを改めて肌で感じる事が出来る。

そんな中で多くの外国人観光客が日本を訪れることは、日本人にとって世界の空気、風に触れるチャンスでもある。政府が7月1日から中国人観光客の個人向けビザの発給要件を緩和したことは、交流の深まりへの大きな一歩となる。観光ビザは、それまでの富裕層限定から中間層（日本円で年収80万円程度）まで対象を拡大した。対象者は160万世帯から1600万世帯へと10倍にもなる。中国は高度経済成長が長く続いて個人所得が年々増加しており、海外旅行への関心が高まっているという。その勢いを日本に向けてくれたらいいわけで、日本の観光産業や地域の経済活性化にとって、大きなプラスになると期待したい。ただ一方で、犯罪や不法滞在に目を光らせるのは当然だ。

中国の富裕層は日本を訪れて家電製品、化粧品などを大量に購入しており、中には50万円もの買い物をする客もいるという。中国人観光客が増えれば経済効果はさらに大きくなる。中国人が日本観光で魅力を感じるのとは何かとある調査で、富士山など観光資源とは別に温泉を挙げる。旅館のサービスなど「おもてなし」がトップだそう。やはり日本人の丁寧で、きめ細かな心配りが受けるようだ。もちろん食の安全に対する安心感もあるだろう。

菅政権は6つの新成長戦略分野の一つに観光を位置づけた。外国人観光客を2013年に1500万人、16年までに200

0万人、19年には2500万人、将来的には3000万人とするロードマップも作った。今回の中国人ビザ発給要件緩和はその具体策の一つで、今後さらに対象を拡大すると見られる。

求められる自治体と地元の ネットワーク作り

国内の観光産業の活性化は、雇用増、地域づくりにつながり、内需拡大に貢献する内なる国際競争力を高める力がある。外国人観光客が増えれば、日本の歴史・文化、四季折々の美しい自然や景観など日本の良さを発見してもらえる。政府の観光政策とともに、自治体も誘致のために地元と連携したネットワーク作りを積極化してもらいたい。

東北海道の観光を盛り上げようと阿寒湖でリゾート施設を運営し、北海道観光振興機構副理事長を務める大西雅之氏は、「郷土力を生かして地元との共生を目指す宿づくり、まちづくり」に取り組んでいる。北海道の観光客が激減していることへの危機感が背景にある。要因はいくつかあるが、大西氏によると、1999年の航空法改正で航空産業の規制緩和が進み、競争が激化したため、主要航空会社が機材小型化や減便で運賃値上げをしたことが最も大きいとする。北海道には8空港あるものの、千歳以外はガランとした状態という。

阿寒湖周辺の観光客は100万人超だったが、今年3月には62万人に減少、知床でさえもこの数年で34%も減っている。大西氏は「北海道エリア別観光ビジョン」を作って誘致作戦を始めるが、「国際観光の推進は狭義の観光産業の枠内でなく、オール北海道が手を組んで成長産業として育成に取り組むべき」と、北海道庁の観光予算増額など政策強化を訴える。

観光資源は経済的効果を高める。北海道や秋田県では韓国や中国映画のロケ地として脚光を浴び、現に両国の観光客が大勢訪れている。ロケ地誘致も観光の目玉になる。もちろん外国人だけでなく、日本人が自分の国を再発見するために国内旅行を楽しむことも大いに推進することだ。内外問わず日本人の心である「おもてなし」を基本とした受け入れ体制の充実と言うまでもない。観光産業の発展は日本力を回復する重要なカギといえる。政府は新たな成長産業とするために規制改革を進めながら、日本人の観光への意識を高める施策を積極的に展開することが必要だ。掛け声だけの名ばかり観光立国では成長できない。

【筆者紹介】

柏木慶永（かしわぎ・よしなが）
経済ジャーナリスト（日本記者クラブ会員）。1969年日本大学法学部新聞学科卒。日刊工業新聞社で、編集局科学技術・第一・第二・各部長、電子メディア局長、執行役員総合事業局長、同業務局長、同論説委員長を歴任。



～FOLK CRAFT SHOP～

MICHINOKU

☎0287(76)2337

<http://www.michinokumingei.com>

『取扱い品目』

陶磁器・染織物・木工品・骨董品・和紙・ガラス器・荒物・郷土玩具などの他、那須の民芸品、土産品を取り揃えております。



民芸品と喫茶

みちのく

〒325-0301

那須郡那須町湯本130-1

＝公開事業のご案内＝

●青年部・女性部共催「チャリティーゴルフ大会」

開催日 11月15日(月)・那須野ヶ原カントリークラブ

収益金で管内小中学校に「安全パトロール」ステッカーを贈ります。

●決算期別研修会(法人税・消費税申告説明会)

開催日 11月 4日(木) 西那須野商工会館

11月19日(金) いきいきふれあいセンター(黒磯)

両日とも午後1時30分～3時30分迄

●公開講演会 「呼びさまそう日本人の心」

JET日本語学校理事長

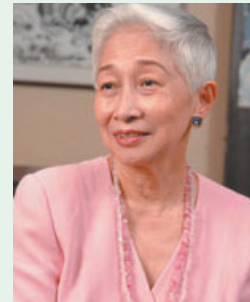
講師 金 美麗 氏

開催日 11月2日(火)

会場 那須塩原市「三島ホール」

時間 午後2時00分開場 午後2時30分開演

講演会は無料です。一般公開ですので会員以外の方も大歓迎です。



～いずれも詳細は大田原法人会事務局へお問い合わせ下さい～

TEL 0287-23-4802

編 集 後 記

大田原市中心市街地活性化事業の中で都市計画道路・西那須野線(旧国道400号・通称中央通り)拡幅事業の一環として、「あらまち蔵屋敷」の曳き家工事が今年1月から行われていました。

「あらまち蔵屋敷」は、大田原市街地の中央通りにある文化的・歴史的に価値のある土蔵屋敷で平成19年に「子供達や高齢者の居場所づくり」をコンセプトとし、地域密着型商店としてオープンしました。

内外装の工事も終了し、より魅力のある「あらまち蔵屋敷」となって、平成22年7月23日(金)にリニューアルオープンいたしました。

多くの子供達の声が響き賑わいが創出されます。どうぞ親子で、そしてお孫さんと一緒にのぞいてみてください。



本

株式会社 王文社小山田書店

本を読んで
泣いた...

ハートブックス

私の中で
何かが生まれた映画を見て
興奮した!

TSUTAYA